

インフォメーションディスプレイ Vol.7



株式会社
マルチメディア
スクール・ウェーブ
取締役 営業本部長
白石 大輔 様

マルチメディアスクールWAVE様

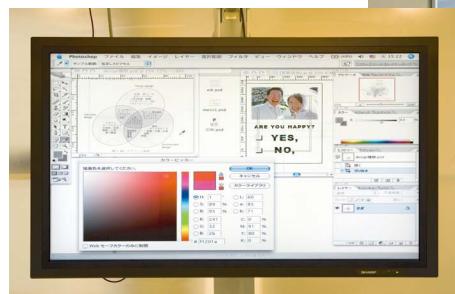
全国主要都市の駅前に24のパソコンスクールを展開されているマルチメディアスクールWAVE様。他にはないオンデマンド型授業や経験豊富なインストラクターによるマンツーマン指導など、学習効果を高める独自のプログラムにより、ITのスキルアップやキャリアアップを目指す方々を力強くサポートされています。



所在地:新宿区西新宿

**パソコンの高精細画像を大画面で忠実に再生。
受講生の方が授業に集中しやすくなったうえ、
先生方から「講義しやすくなった」と好評です。**

マルチメディアスクールWAVE様では、生徒が都合の良い時に来校して自分のペースやスケジュールに合わせて学習ができるオンデマンド型授業と、最大でも6名程度の少人数による集合型授業の組み合わせにより、生徒が効率的に学習を進められるシステムを構築されています。集合型授業では、先生方が準備した教材や生徒の作品を大型ディスプレイに表示。パソコンの高精細な画面を忠実に再現することが必要であることから、液晶で解像度に優れた『PN-455』を導入されました。また今後、授業を撮影して各校にオンライン配信する計画があり、その際にディスプレイが鮮やかに表現できる点も導入のポイントになりました。



集合型授業が行なわれるステージ。パソコンを接続して教材や生徒の作品を表示しながら授業が進められる。高精細な画面はWEBやDTPなど緻密な表示が求められる分野の授業でも評価が高い。

導入時の評価ポイント

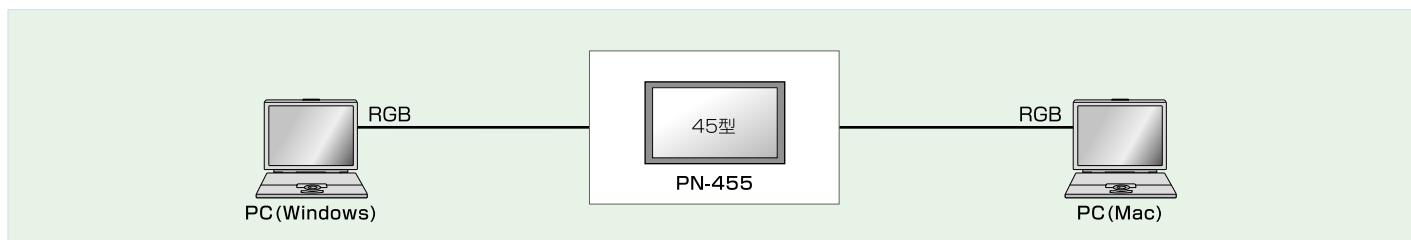
■ パソコンの高精細な画面を忠実に映しだす
1,920×1,080画素の高解像度と色再現性

■ 訪れる方に強烈なインパクトをもたらす
45型のサイズと映像の美しさ

■ 外光の入る窓際でも蛍光灯の下でも
映り込みの少ない鮮明な画面

■ ディスプレイを取り囲む
どの位置からも見やすい**視野角の広さ**

■ システム概略図



導入の経緯

**小さなディスプレイでは授業の進行に支障をきたしかねない。
大画面で高精細のディスプレイがどうしても必要でした。**

マルチメディアスクールWAVE様では従来、数十人の生徒が机を並べる一斉型授業を行なっていました。しかし個々のスキルや目標が異なるため、学習効果を高められない判断。カリキュラムや学習ベースをカスタマイズできるオンデマンド型授業を基本に、数人規模の集合型授業を併用するシステムに変更されました。また、従来の授業では先生の教材等を表示する小型ディスプレイを生徒の机に置いていたことから、視線がディスプレイに向かう一方で、先生方は

生徒の目を見て理解度を判断することが難しいといった課題がありました。「そこで新たな集合型授業では、先生と生徒が一緒に見られる大型のディスプレイを使用することにしました。」と取締役営業本部長の白石氏。選定に際しては「パソコン画面を表示しますので、やはり解像度の高さが一番の条件でした。」とおっしゃいます。実際の教材を使用して数社の製品を比較検討されたうえ、『PN-455』を導入いただくことになりました。



『PN-455』の映像は10メートル以上離れたエントランスからも鮮やかで、訪れる人の目を奪う。

導入後の感想

**大型ディスプレイならではの授業が実現。
来校される方へのアピールポイントにもなっています。**

『PN-455』の導入後は「生徒の視線を集めやすくなった、大画面なのでパソコンの画面を2つ同時に映して比較するなど講義の方法が広がった、と先生方から高い評価をいただいている。」と関東統括マネージャーの山中氏。大画面で使用するための教材を新たに作ってこられる先生も多く、オリジナルな授業が増えるという効果

もあったそうです。「当スクールならではの設備として、入学を検討する方へのアピールポイントにもなっています。」とおっしゃいます。

関東統括マネージャー
山中 亜依子 様



小さい文字までくっきりと表示。集合教室でも、細かな部分まで指導が可能になった。

今後の展開予定

**これから全国のスクールに設置へ。
さらに大型のディスプレイ導入も図りたい。**

「導入の効果は期待通り。今後は他のスクールにも設置していく考えです。」とおっしゃる白石氏。「画面は大きいほどよい。」とのお考えから、より大型のディスプレイ導入

も検討したいとのこと。スクールの立地によっては『PN-455』を窓際で外向きに設置して授業の模様や教材を映し、広告ボードとして使用する考え方もあるそうです。



左が『PN-455』。
右はデジタルプロジェクタで投影された映像。

●お問い合わせは

シャープ株式会社

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部

電話：(03) 3260-8217 / (0743) 55-6373

2006年4月発行